

## 佐川 哲也 副学長(教育担当)

教育学修士

Tetsuya Sagawa

✉ tetsuya.sagawa@komatsu-u.ac.jp

研究  
Keyword

市民スポーツ, 伝統スポーツ, 子どもの遊び, アジア, 学校環境衛生

## プロフィール

1991年3月 筑波大学大学院博士課程 体育科学研究科 単位取得退学  
 1991年4月 大妻女子大学 人間生活科学研究所 助手  
 1993年4月 金沢大学 教育学部 助教授  
 2007年4月 金沢大学 教育学部 教授  
 2008年4月 金沢大学 人間社会研究域 教授  
 2018年1月 金沢大学 学長補佐(大学間連携・角間里山担当)  
 2018年4月 金沢大学 人間社会学域地域創造学類 学類長(2022年3月まで)  
 2024年4月 金沢大学 学長補佐(産学官金連携人材育成・角間里山・大学コンソーシアム石川担当)(現在に至る)  
 2026年4月 公立小松大学 理事・副学長(教育担当)

## 研究分野

スポーツ社会学, スポーツ人類学, 子ども環境学

## 所属学協会

日本体育・スポーツ・健康学会(1984-2026), 日本学校保健学会(1985-2025), The Siam Society Under Royal Patronage (1990-2026), 日本スポーツ社会学会(1991-2026), 日本スポーツ人類学会(1998-2026), 日本発育発達学会(2006-2026)

## 専門分野・研究分野

## 適度なスポーツ実施が、生理学的・心理学的・社会的効果をもたらします。

スポーツは上手な人・得意な人だけのものではありません。スポーツは私たち一人ひとりにとって不可欠なものです。その証拠に適度なスポーツ実施が私たち一人ひとりの健康増進に貢献しています。それは、私たち一人ひとりの問題であり、人生の最重要課題の一つです。スポーツの効果の一つは、質の高い睡眠と食欲増進の引き金になることです。つまり、スポーツこそが豊かな睡眠と美味しい食事を促進します。

## 研究内容

## 自分の健康度を毎日評価することが、毎日を健やかに暮らす秘訣です。あなたも試してみませんか。

すべての市民にとって毎日を健康に暮らすことは大きな課題です。しかし、「風邪をこじらせて調子が悪い」「おなかの調子がよくない」と感じることはよくあっても、「今日は調子がよい」「今日はとても気持ちがいい」と感じることは少ないものです。実際に体調が悪くなくても、「今日は体調がよい」とは余り感じないものです。しかし、これは習慣の問題かもしれません。朝目覚めたとき、朝食時、朝のトイレ時、午前の活動を始めた時など、体調の善し悪しを感じるタイミングは、いくらでもあります。こうした時々のタイミングを捉えて、体調を評価する習慣を付けましょう。私は毎日、体調を4段階で評価して、記録しています。今日はいつもどおりの「3」で調子がよいか、「2」で少し疲れが残っているなどです。「4」のとてもよい評価をつけられるときはどんなときでしょうか。朝までぐっすり寝られたときがそれにあたるなら、何時に就寝したときか、何時間寝たときかなど、朝の体調とその原因を確認することです。適度なスポーツを定期的実施することが、ぐっすり睡眠と食欲増進の引き金です。まずは、身体を動かすことの効果を確認してみましょう。



スポーツは人をアクティブにする

## シーズ・地域連携テーマ例

- スポーツの実施効果と生涯スポーツについて
- アジアの子どもの遊びと学校保健について

## 論文

- アジアの子どもの遊びと遊具, 佐川哲也, 発育発達研究, 6 (3), pp.165-168, 2008年10月
- 生涯スポーツ時代に適合した運動・スポーツ実施動向指標についての一考察—金沢市民の運動・スポーツ実施調査から—, 佐川哲也・杉田真寛, 金沢大学教育学部紀要人文科学・社会科学編, 55, pp.19-32, 2006年

## 書籍等出版物

- 『スポーツ社会学事典』日本スポーツ社会学会編著 丸善出版 2025年 pp.74-75 (分担執筆)
- 『Statistical Data Book of Asian Child Survey 2019 -Sri Lanka and Myanmar-』 Tetsuya Sagawa et.al. Kanazawa University 2022年
- 『Statistical Data Book on Lifestyle, Health and Values of Asian Children - Thailand, Nepal, Myanmar and Japan-』, Tetsuya Sagawa et.al., Kanazawa University, 2016年
- 『教養としてのスポーツ人類学』 寒川恒夫編 大修館書店 2004年 pp.165-168 (分担執筆)

## 講演・口頭発表等

- 「あなたのスポーツライフを見直そう」金沢市浅川地区社会福祉協議会研修会 2026.2.27
- 「大学をオープンな人材養成場に」石川県経営者協会人材不足対策研究会 2025.10.6
- 「What values do Sri Lankan children consider important?」Annual Academic Conference at Kelaniya University 2025.9.1, Sri Lanka
- 「Keynote Address : Significance and Necessity of the Basic Survey on Students' Lives in Myanmar」International Conference on Applied Research in Education 2025.1.9 Nay Pyi Taw, Myanmar

## 競争的資金等の研究課題

- 「政治的混乱と経済破綻がアジアの子どもの身体・文化・生活に及ぼす影響の解明」科研基盤研究 (B) 研究代表者 2023-2026年度
- 「政治的抑圧からの回復期におけるアジアの子どもの身体・文化・生活の相互変容研究」科研基盤研究 (B) 研究代表者 2017-2020年度
- 「激変するアジア地域の子どもの身体・文化・生活の相互変容に関する国際比較研究」科研基盤研究 (B) 研究代表者 2013-2016年度
- 「アジア地域における身体文化と学校スポーツに関する比較文化的研究」科研基盤研究 (A) 研究代表者 2002-2005年度

## 社会貢献活動

- 小松市社会教育委員 (2026-2027年度)
- 金沢市スポーツ推進審議会・会長 (2011-2026年度)
- 金沢市学校部活動地域移行検討協議会・会長 (2024-2025年度)